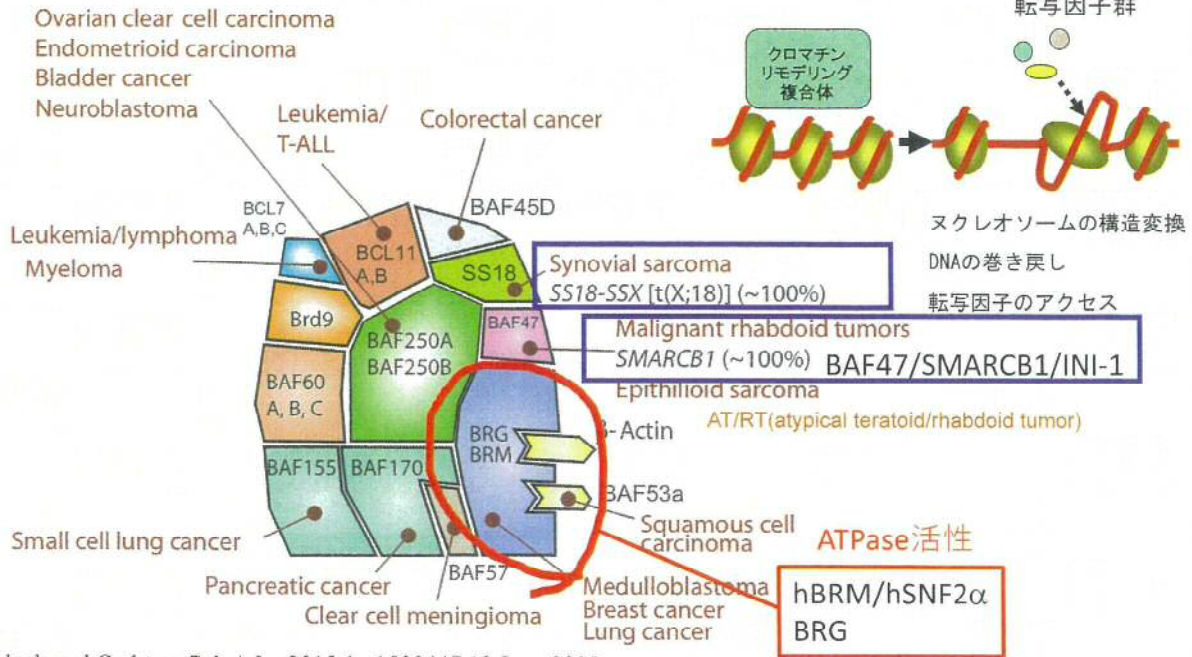


# クロマチンリモデリング複合体

クロマチンリモデリング因子複合体はATP依存性に機能するもので、SWI/SNF(mating type switch/sucrose non-fermenting)型とISWI(imitation switch)型の2つに大別される。hBRMはSWI/SNF型に属しATPaseをもつサブユニットでありhSNF2αとして単離されたが、ショウジョウバエbrahma遺伝子のヒトホモログであることからhBRMと記載されることが多い。BAFはhBRM associated factor。

## mSWI/SNF complex (BAF)



Kadoch and Crabtree *Sci. Adv.* 2015;1:e1500447 12 June 2015